

【シリーズ】 報告書を読み解く～その試験結果どういう意味～

④汗試験・水試験の判定

日常生活において、汗をかいたり、雨など水に衣服が濡れることがあり、濡れたまま放置していた場合、色があせたり、他の衣服に色が移ったりする恐れがあります。

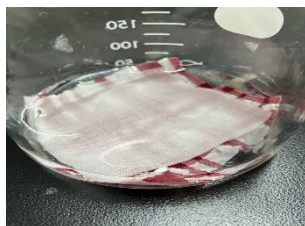
そこで汗試験・水試験を行い、事前に変退色や汚染が発生しないかを調べることで、消費者に安心な製品を提供することができます。試験では生地「変退色」及び添付白布への「汚染」を判定します。

また、汗の性質は体質や飲食物により酸性やアルカリ性など異なります。

<試験イメージ>



① 試験と添付白布2枚を縫い合わせる



② 人工汗液（酸性・アルカリ性）または水に浸漬



③ 汗試験機にセットし、37℃で4時間保持



④ 乾燥後、判定

試験前

試験後



判定結果

変退色 4級

汚染 2級

一般的な目安

変退色 4級以上

汚染 3-4級以上※

ブリード 4級以上

※配色使いの場合4級以上

上

△目安に満たない原因

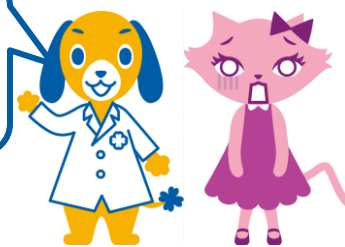
染色方法の不備

ソーピング不足（未固着染料の除去不足）

◎一般的な目安に達していない場合、汗や雨に濡れた時「色落ち」や「他のものへの移染」が発生する可能性があるんだケン！！



HPでは試験方法を紹介。QRコードまたは、下記の文字をクリックして参照ください
[ボーケンのHPから閲覧する。](#)



上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

東京試験センター

所在地 〒135-0001 東京都江東区毛利1-12-1

担当 中井 mail:

nakaikazutaka@boken.or.jp

X(イクス) @boken1948

試験動画や豆知識など役立つ情報を発信しています！みなさまのフォローお待ちしております！

